

実践研究大会 2024 発表申込要項

公益社団法人東京社会福祉士会
実践研究大会 実行委員会

下記の要領で発表者を募集します。

【目的】

社会福祉に関する実践研究や実践報告を行うことにより、

- 1) 社会福祉の実践を学術的な観点で研究・検証することで、資質向上に寄与する
- 2) 社会福祉の実践を学際的な活動に発展させることができ、総体の向上に寄与する
- 3) 発表に基づくディスカッション等により、発表者がフィードバックを得られる
- 4) 他者の実践を参考にすることで、自らの実践に気づきを得て、新たな展開に発展させられる
- 5) 社会福祉士の実践を広く周知することができ、社会福祉士の地位向上に寄与することを目的とします。

【発表資格】

- ・東京社会福祉士会会員・準会員・会員の共同研究者、及び東京社会福祉士会会員の指導する学生とします。
- ・共同研究の場合は、東京社会福祉士会の会員及び、東京社会福祉士会会員と福祉活動を共に行う者を原則とします。

【申込条件】

- ・一人一発表とします。
- ・発表は、未発表のものに限ります。
- ・既発に関しては、その後の展開を加筆するなどして認める場合があります。

【募集内容】

募集する内容については、次の通りとします。

①実践研究

研究テーマ・デザインに基づき、研究のための実践を行ったもの
研究テーマ・デザインに基づき実践し、その内容を研究したもの
過去の実践について、研究テーマ・デザインを設定し、研究を行ったもの
過去の実践について振り返り、類型化や一般化、理論化などを試みたもの など

②文献研究

文献や研究レビューなどの照査や比較検討により、理論展開を試みたもの など

③実践報告

過去の実践について、振り返りとまとめを行い、報告するもの など

【発表形態】

発表の形態は、口述発表とポスター発表の2種類です。

【申込様式】

- ・以下の①～②の様式を揃えて提出してください。
 - ①実践研究大会発表申込書
 - ②抄録（以下に記載する抄録作成上の注意、抄録の構成、様式に基づいて作成してください）

【申し込み先】

〒170-0005 東京都豊島区南大塚 3-43-11 福祉財団ビル 5階

公益社団法人東京社会福祉士会事務局（担当：元良、渡会）

Tel : 03-5944-8466 Fax : 03-5944-8467

MAIL : social_workers_day@tokyo-csw.org

- ・実践研究大会発表申込書と抄録をメールに添付してお送りください。
※タイトルは「2024 実践研究大会：発表応募」としてください。

※実践研究のテーマや形式等、ご不明な点があれば、事務局までお問い合わせ下さい。

※必要に応じ、実行委員会の運営委員が直接お伺いし、対面でのご相談にも応じます。

【締切】

- ・2024年9月1日(日)（事務局必着）

【抄録作成上の注意】

抄録は、下記の点に留意して作成してください。

1. 提出された抄録は、そのまま抄録集に掲載しますので Word データでご提出ください。
2. 体裁を統一するため、事務局で若干の修正を加える場合があります。
3. 倫理規定は下記に準じます。倫理規定を遵守してご応募ください。

倫理（「日本社会福祉士会研究倫理規程」より引用）

1. 対象者の安全および人権の擁護、特に研究に関する知る権利、自己決定の権利に対する配慮ができています。
2. 個人情報や秘密の保持、写真の使用などプライバシーに配慮ができています。
3. 対象者に行った倫理的配慮を明記しています。

【抄録の構成】

1. 冒頭には、タイトル、サブタイトル（任意）、発表者氏名・共同研究者、発表者所属・共同研究者の所属、キーワードが記載されている。
2. 本文は、研究目的、研究方法、倫理的配慮、結果、考察、結論を見出しに使用しながら、もしくは

はこれらを意識した構成がされている。

【様式】

1. A4縦判横書き2枚，余白天地左右25mm，本文2段組み段間3字，1段20字×40行

2. 使用フォント

①タイトル：正送りゴシック体14pt太字

②サブタイトル：正送りゴシック体12pt太字

③大見出し：正送りゴシック体10.5pt太字

④中見出し：正送りゴシック体10.5pt

⑤小見出し：正送り明朝体10.5pt太字

⑥本文，発表者，共同研究者，所属等：正送り明朝体10.5pt

⑦本文中半角文字：century体かRoman体10.5pt

3. 頭書き

①タイトルはおおむね25文字程度で作成してください。

②タイトルが長くなる場合は，サブタイトルを活用してください。

③発表者氏名の前に“○”をつけてください。

④発表者氏名の後に，括弧書きで東京社会福祉士会の会員番号を記載してください。

⑤発表者，共同研究者の所属は，全角右肩片括弧アラビア数字を記載してください。

⑥所属は，⑤に対応した全角片括弧アラビア数字に続けて記載してください。

4. 本文の見出しに番号を付ける場合，下記の順に使用してください。

“1.”，“(1)”，“1)”，“①”

5. 図，表，写真はそのまま印刷可能な水準で，通し番号，タイトルを付してください。

6. 和文中のアラビア数字，括弧，句読点は全角，英文中は半角に統一してください。

7. アラビア数字は，日付や数値の場合は半角，名詞等の場合は全角を使用してください。

8. 引用文献の記載方法

①本文中の引用部分最後に，全角右肩片括弧アラビア数字を記載してください。

②文末に，全角片括弧アラビア数字に続けて文献名を記載してください。

③“著作者名”，“(発行年)”，“『著書名』”，“出版社”，“ピリオド”の順

9. 参考文献の記載方法

引用文献の記載方法に準じます。

【審査】

- ・ご提出いただいた抄録は，査読委員会で審査し採否を決定します。
- ・採用にあたっては，実践研究を優先することがあります。
- ・採用数が定数に満たない場合，追加募集する場合があります。
- ・査読会は，2024年9月上旬に開催します。
- ・結果は審査会後に連絡をいたします。

【採用数】

- ・採用数：口述発表 15発表程度
- ・ポスターセッション 15本程度

応募数が超えた場合には、運営委員会で選定し採否を決定いたします。

【採否通知】

- ・2024年9月7日に採否、もしくは下記抄録作成会の案内をメールします。
- ・抄録作成会は、2024年9月中旬に開催します。詳細は、抄録作成会で案内します。

【抄録作成会】

実践研究大会は、会員等の発表機会を確保すること、および発表までの展開を積み重ねて、全国的な発表などへステップアップすることを支援する意図もあります。

そのことから、査読によって発表可否を決定するだけではなく、抄録集に掲載がふさわしい内容に修正することで発表機会を増やし、ひいては、日々の実践にフィードバックさせることが出来ると考え、抄録作成会を開催しています。

査読委員会において、抄録作成会への参加が望ましいと判断された場合、この作成会へのご参加を呼び掛けることがあります。（参考：審査結果の「2」ないし「3」の方）

なお、抄録作成会にご参加いただけない場合、発表をお断りする場合があります。

【参考：審査結果】

1. 採用（抄録の修正・再提出を要さないもの）
 - ・抄録に修正点や疑義がなく、内容も当会の趣旨に合致しているもの
2. 採用を前提とした抄録の再提出（軽微な修正を要するもの）
 - ・表現・用語の多様性・曖昧さ、などから、疑義を生ずる蓋然性が高いもの
（発表者の不利益になる可能性を甘受する場合は、修正を要さないもの）
3. 採用を前提とした抄録の再提出（十分な推敲を要するもの）
 - ・発表に値する内容ではあるが、提出抄録では疑義を生ずる蓋然性が高いもの

【発表】

1. 口述発表

- ・プロジェクターによる資料投影による口述発表です。
- ・時間配分は、一発表25分（発表15分、質疑応答と講評10分）です。

2. ポスターセッション

- ・資料を提示する方法の発表です。
- ・A3横、16枚以内（タイトル1枚含む）で作成してください。



(掲示イメージ)
 ※イメージは13枚
 タイプ

・展示時間内に1時間程度、質疑等に対応できるよう準備いただきます。

多くの会員の皆さまからのご応募をお待ちしています！！